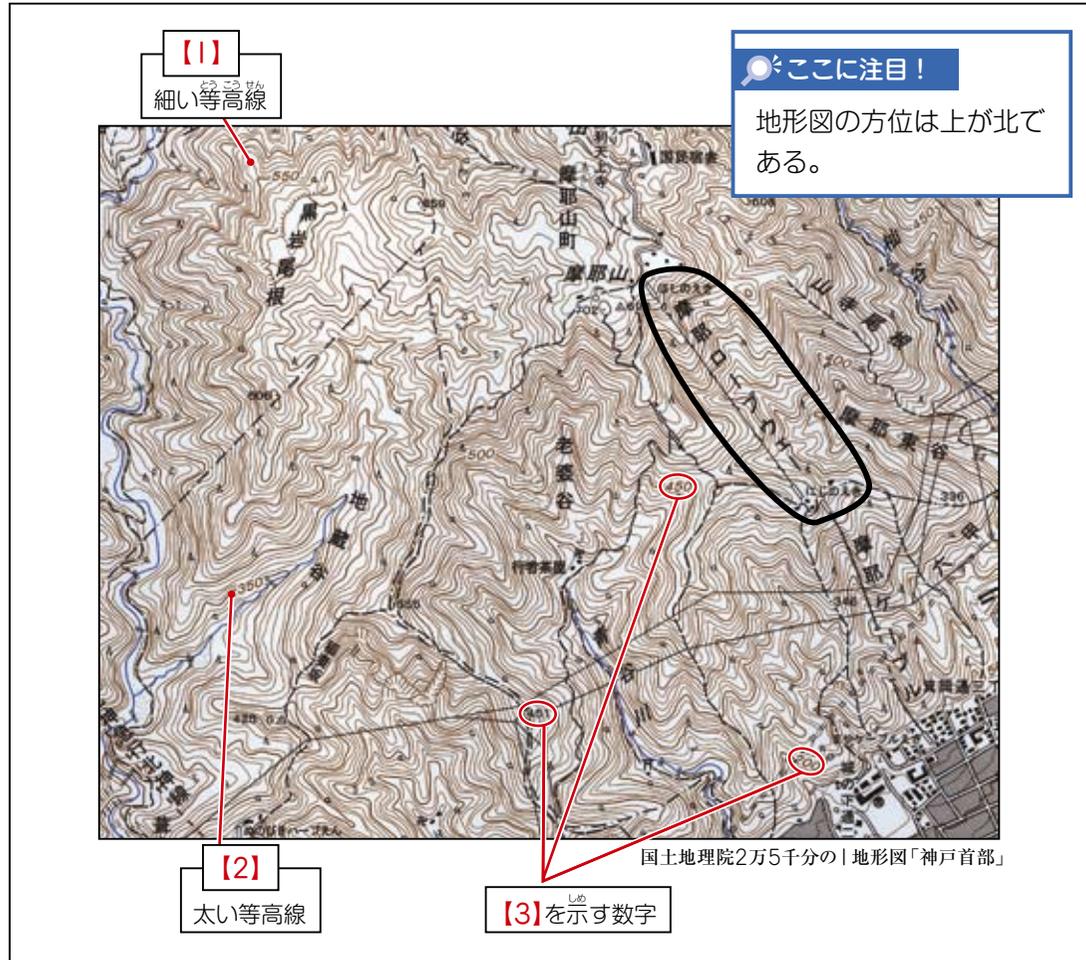


地図は、ある地域の様子を小さくわかりやすく表した図のことであり、地形図は、土地の高低や土地利用などを正確に表した地図のことです。

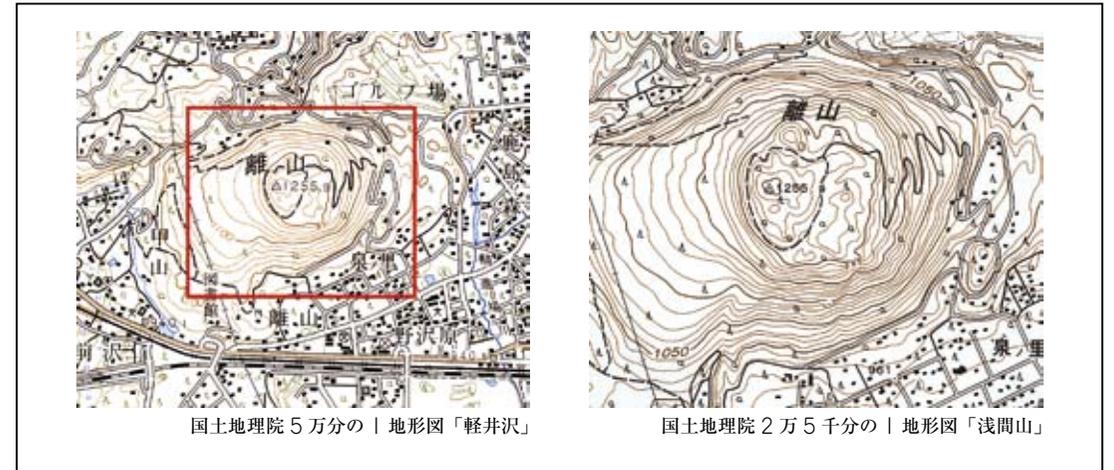


2万5千分の1地形図

地図は、実際の長さを縮めてえがかれています。この縮めた比率のことを、縮尺といいます。地形図には、2万5千分の1地形図や5万分の1地形図などがあり、それぞれ縮尺は2万5千分の1、5万分の1となります。

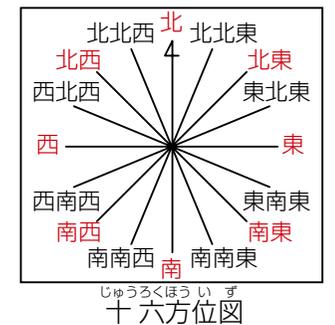
縮尺が示されていない地形図では、[4]から縮尺を判断することができます。[4]とは、同じ高さ([3])の地点を結んだ線のことです。細い[1]は、2万5千分の1地形図では10mごと、5万分の1地形図では20mごとにえがかれます。太い[2]は、2万5千分の1地形図では50mごと、5万分の1地形図では100mごとにえがかれます。

縮尺がわかれば、「地図上の長さ×縮尺の【5】=実際のきより」で、実際のきよりを求めることができます。左ページの2万5千分の1地形図の中で、黒丸で囲んだ「摩耶ロープウェー」の2駅間の実際のきよりは、地図上で約3.5cmですから、3.5cm×【6】=87500cm=875mとなります。



5万分の1地形図と2万5千分の1地形図の範囲

縮尺の【5】が小さいほど、「縮尺が大きい」といいます。上の2つの地形図を比べてみましょう。2万5千分の1地形図と5万分の1地形図では、2万5千分の1の方が、縮尺の【5】が小さいため縮尺が大きい地図となります。縮尺が大きい地図ほど、表す範囲がせまくなり、一方、縮尺が小さい地図ほど、表す範囲が広くなります。



また、地形図の方位は、上が【7】です。地図はふつう上が【7】ですが、そうでない場合は、方位記号が示されます。方位は、四方位や八方位、【8】などで表されます。

**ポイント** 地形図の読み取りでは、まず縮尺を考えよう!

- 地形図の縮尺…2万5千分の1、5万分の1など
- 等高線…主曲線と計曲線があり、その間隔から縮尺がわかる

**入試ではここが問われる!**

- 地形図の縮尺および、実際のきよりや面積を問う問題が出されます。
- 地図での位置や方向などを方位で答える問題が出されます。



地形図では、主に等高線によって、土地の高低や起伏、けいしゃを読み取ることができます。

地形図

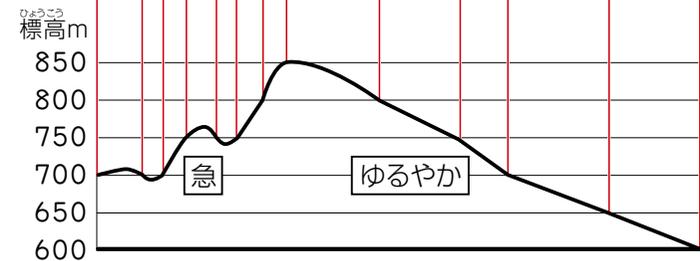
**ここに注目!**  
等高線の間隔が、せまいところは急な斜面、広いところはゆるい斜面。

**[2]**  
等高線が高い方に向かって食いこんでいる。

450mに計曲線があるということは、**[1]**分の地形図である。

**[3]**  
等高線が低い方に向かって出っ張っている。

断面図



地形図と断面図

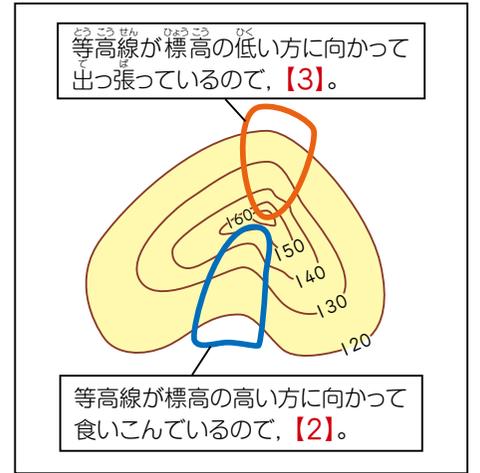
上の地形図の縮尺は、地図の東の端の「草崎川」と「大川川」の間に書かれている「450」mの計曲線から、**[1]**分のものであることがわかります。

等高線の種類

	2万5千分の1地形図	5万分の1地形図
主曲線 (細い線)	<b>[4] m</b> ごとに引かれる。	<b>[5] m</b> ごとに引かれる。
計曲線 (太い線)	<b>[6] m</b> ごとに引かれる。	<b>100 m</b> ごとに引かれる。

左ページの地形図の「大川川」は、地図の北西の標高700mあたりを水源として、標高の低い南東に向かって流れています。川は、高い地域から低い地域に流れていきますので、一般に、川の上流ほど標高が高く、下流ほど標高が低くなります。川の流れる向きを判断するには、付近の標高を参考にするとよいでしょう。

左ページの地形図には、等高線がびっしりとジグザグに引かれています。「大川川」付近の等高線は、川の上流に向かって食いこんでいます。また、線で囲んだ「大川川」の支流から「東伊豆町」の文字付近にかけての等高線も、標高の高い方に向かって食いこんでいます。この部分は、**[2]**となっています。一方、「箒木山」の山頂から線で囲んだ地域の等高線は、標高の高い方から低い方に向かって出っ張っています。この部分は、山の高い部分が連なった**[3]**の部分です。



尾根と谷

左ページの地形図と、●～●間の直線部分の断面図を見比べてみましょう。直線の左側は等高線の間隔が**[7]**地域であり、直線の右側は等高線の間隔が比較的**[8]**地域です。これを断面図で見ると、土地のけいしゃがよくわかります。つまり、直線の左側の等高線の間隔が**[7]**地域は、けいしゃが急で起伏が激しいですが、直線の右側の等高線の間隔が**[8]**地域は、けいしゃが比較的ゆるやかです。

**ポイント** 等高線の引かれ方から地形を読み取ろう!

- 特徴のある地形…谷、尾根
- 断面図…等高線をもとに断面図をえがく

**入試ではここが問われる!**

- 出題の地形図に対する正しい地形の断面図を選ぶ問題が出されます。
- 地形図から標高を読み取り、川の流れる方向を答える問題が出されます。